

勝幡駅周辺整備事業は

質問

平成24年度は駅の北側を、そして平成25年度は駅の南側を整備すると聞いている。平成24年度に行う工事予定は、

経済建設部長

平成24年度の事業内容は、勝幡停車場線の街路工事が残っている。駅前の工事、現在の地下道を小学校の校門付近まで延伸する工事、勝幡小学校の南校門の東側に駐輪場を計画している。

他に修景施設のあずまやと

モニュメントの設置工事、駅舎前のシェルター設置工事、勝幡小学校のグラウンド整備工事などを予定し、駅北側は平成24年度で完了する計画で進めている。

質問

勝幡駅前のロータリーまでバスが入れるような図面が書かれており、東の旧佐織1号線まで抜けられないが、どの様な考え方が。



近藤 健一 議員

経済建設部長

形としては、ロータリーへバスなどは入れるように、旋

市内の避難所は大丈夫か

質問

現在、指定している避難所は海抜ゼロメートル以下のところが多い。一時避難所として、市は3階以上の建物所有者にアンケートをとり、話

回スペースも考えており、そこで旋回して戻る計画だ。東側の道路計画は、用地の買収

や、踏み切りには近いので規制があり、厳しい状況だと判断している。

質問

2階建てで耐震された、例えば、ピアゴ、ヨシツヤなどの駐車場、高いお寺、神社はどうか。

総務部長

ヨシツヤと市は協定を結んでいる。ピアゴとは結んでない。お寺、神社はその町内で決めてほしい。

総務部長

3階建てのコンクリートの建物を愛西市内でピックアップし、46件を絞り、その中で17件から話を聞いてもよいと

一時避難所が決定したら、一般市民、そして弱者に対して避難経路などの検討は。名古屋光商事、ひまわり会、シーキューブ、垣見鉄工、フジテックと協定を結べた。現状は、1次避難場所、2次避難場所の指定があり、日ごろから、自分の地域、近い避難所を、家庭内、地域内、自主防災会で話し合いをしてほしい。洪水ハザードマップは、木曾川、日光川などの堤防が決壊した場合の一つの判断材料だ。地震も当然想定し、総合的に災害に対して取りくむ。

